

宮崎県気候変動適応センター通信 第24号

小・中・高校生向け e-ラーニングで気候変動への適応について学ぼう！

A-PLAT(気候変動適応情報プラットフォーム)では、気候変動への適応とは何かをより多くの方に知っていただくため、小学生向け、中学生向け、高校生向けの e-ラーニング教材を作成しています。

学校での環境教育や地域でのイベントなどで活用し、気候変動への適応について考えてみませんか。

<e-ラーニング教材の一部> ※パワーポイント版とPDF版があります。

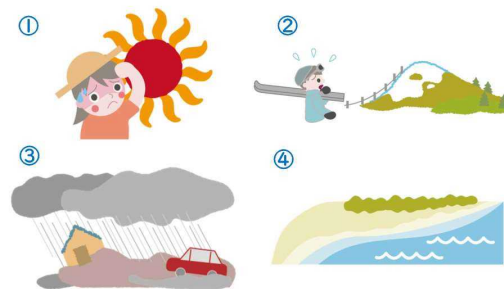
問題によっては補足解説もあります。

小学校 高学年向け

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
(第3問) 気温があがるとどのようなことが起こると思いますか？ あてはまるものをすべて選んでください。

- ① 夏がとて暑くなって熱中症になる人がふえる。
- ② 雪がへり、スキーができない日がふえる。
- ③ 強い雨の降る日が多くなる。
- ④ 海の砂浜が少なくなる。

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
①から④まで全てのことが起こる可能性があります。①から④全て正しい。

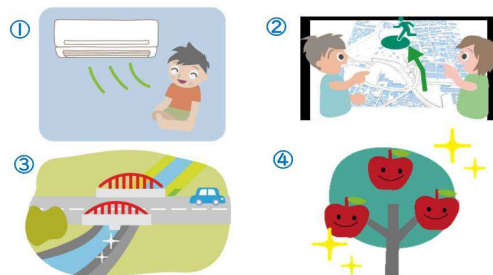


中学生向け

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
(第6問) 地球温暖化に伴う気候変動によって様々な影響が生じたとしても、安全に生活できるように工夫することは非常に重要で、その対策のことを「適応策」といいます。次の中で「適応策」と考えられるのはどれですか？あてはまるものをすべて選んでください。

- ① 特に暑い日は熱中症にならないようにエアコンを使う。
- ② 大雨による災害に備え、避難する場所を確認しておく。
- ③ 大雨によって川が氾濫しないように堤防を高くする。
- ④ 高温でも育つようなリンゴを開発する。

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
正解は①～④、すべて正解。特に暑い日はエアコンを使うことも大事です。また、災害に備えて準備することも大切です。



高校生向け

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
(第12問) 2015年の国連サミットで採択されたSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)の中には、気候変動適応に直接関わる目標(ゴール)もあります。SDGsの目指すゴールはいくつあるでしょうか。

- ① 13個
- ② 17個
- ③ 50個
- ④ 169個

CLIMATE CHANGE ADAPTATION PLATFORM
正解は②の「17個」です。

SDGsは、誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年度を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



中学生・高校生向けについては、オプション問題もあり、適宜編集して利用することも可能です。

A-PLATにはこのほか、様々なパンフレットや普及啓発ツールが掲載されています。ぜひご活用ください！

e-ラーニング教材や普及啓発ツールは以下のサイトからダウンロードできます。

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/about/pamphlet.html>

(A-PLAT ホーム画面>A-PLAT について>パンフレット・普及啓発ツール)

宮崎県気候変動適応センター

事務局：宮崎県環境森林部環境森林課 電話：0985-26-7084 E-mail:kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp